

# ノーベル物理学賞受賞の John Martinis氏と語る 量子コンピューター 量子iHub 2026

John Martinis氏

Seminar  
Quantum iHub 2026

同時通訳あり

参加費  
**無料**

日時 2026年 **2/20** (金) 14:00~17:15 (13:30開場)

会場 **大手町フィナンシャルシティサウスタワー3Fホール**

東京都千代田区大手町1-9-7



## プログラム

- 14:00-14:05 **開会のあいさつ**  
日本政策投資銀行 常務執行役員 牧 裕文
- 14:05-15:05 **基調講演 — 量子コンピューターの実現と  
開発のために、日本に期待すること**  
Qolab inc Founder CTO John Martinis氏
- 15:05-15:35 **Q&A**
- 15:35-16:05 **“もう”量子コンピューターは実現する  
— 世界の潮流からひも解く —**  
大阪大学 量子情報・量子生命研究センター  
副センター長 藤井 啓祐氏

- 16:05-16:35 **Quantum Challenge in Japan**  
産業技術総合研究所 (産総研) 量子・AI融合技術  
ビジネス開発グローバル研究センター (G-QuAT)  
センター長 益 一哉氏
- 16:35-17:05 **量子コンピューターと日本の技術の融合**  
コアックス株式会社 開発技術部部长 兼  
北海道池田工場工場長 笠井 荘一氏
- 17:05-17:15 **閉会のあいさつ**  
日本政策投資銀行 イノベーション投資部  
執行役員部長 竹森 祐樹

量子コンピューター  
ノーベル賞 概要

量子力学の現象は長らく電子など“超ミクロの世界”のものと考えられてきました。今般のノーベル物理学賞は、1980年代に「人工的に作った電気回路で量子トンネル効果等を初めて実証し、量子のふるまいを“回路で扱える”」ことを示したことが評価されたものとなります。その先見性は、超伝導回路型量子コンピュータが進展する現在、基盤となる知見として改めて高く評価されています。  
参考：解説URL産総研マガジン [https://www.aist.go.jp/aist\\_j/magazine/20251224.html](https://www.aist.go.jp/aist_j/magazine/20251224.html)



主催 DBJ 日本政策投資銀行



一般財団法人 日本経済研究所  
The Japan Economic Research Institute

事務局 一般財団法人日本経済研究所イノベーション創造センター TEL: 03-6214-3605 (代表) MAIL: [ihub@jeri.org](mailto:ihub@jeri.org)



# ノーベル物理学賞受賞のJohn Martinis氏と語る量子コンピューター

## 量子iHub 2026

### 講演登壇者紹介



Qolab inc Founder CTO

**John Martinis氏**

1980年代半ばより超伝導量子ビットの研究に取り組む。2014年から2020年までグーグルにおいて有用な量子コンピュータの開発に従事。自ら開発の量子コンピュータにより、2019年に世界で初めて量子超越性を示すに至る。2013年ロンドン賞、2021年ジョン・スチュワート・ベル賞など様々な賞を受賞。2023年、量子コンピュータを開発する当社を共同設立。



コアックス株式会社  
開発技術部部長 兼  
北海道池田工場工場長

**笠井 荘一氏**

1986年 玉川大学電子工学科卒業。1986年東洋通信機株式会社入社。電波事業部技術部にて、防衛庁向けレーダー送受信部の開発及び設計を担当。1993年コアックス(株)入社。セミリジッドケーブル及び関連部品の研究開発及び設計を担当。極低温用・超電導セミリジッドケーブル開発主担当。



産業技術総合研究所(産総研)  
量子・AI融合技術ビジネス開発  
グローバル研究センター  
(G-QuAT) センター長

**益 一哉氏**

集積回路工学の専門家で、東工大で博士号取得後、東北大と東工大で研究・教育に従事。2018～2024年に東京工業大学学長として大学改革や産学連携強化を推進し、研究力と社会連携を大きく前進させた。現在は産総研フェロー兼G-QuATセンター長として量子技術とAIの融合を主導し、新産業創出と社会実装を加速している。



大阪大学  
量子情報・量子生命研究センター  
副センター長

**藤井 啓祐氏**

大阪大学大学院基礎工学研究科 教授。2011年、京都大学大学院工学研究科修了、博士(工学)を取得。東京大学光量子科学研究センター助教、京都大学大学院理学研究科特定准教授等を経て、2019年より現職。大阪大学量子情報・量子生命研究センター副センター長、理化学研究所量子コンピュータ研究センターチームディレクター、株式会社QunaSys最高技術顧問を兼務。専門分野は、量子コンピューティングに関する理論研究、量子誤り訂正・量子アルゴリズムなど。NISTEP(2020)、日本学術振興会賞(2022)などを受賞。著書に「驚異の量子コンピュータ: 宇宙最強マシンへの挑戦」(岩波書店)、「教養としての量子コンピュータ」(ダイヤモンド社)。

### 参加申し込み

量子コンピューターiHub2025 参加登録フォームに記入の上、お申し込みください。

■ 参加申し込みフォームURL: <https://forms.office.com/r/AhAkjD1rkL>

■ お申込み締切: 2/13(金)

参加登録フォームは  
こちらから

